

令和2年度 町政懇談会

まちづくり事業説明会

～心豊かな暮らしやすい町をめざして～

令和3年2月1日



本日のスケジュール

- 1 開会
- 2 町長あいさつ
- 3 町からの説明
 - ・令和3年度の主な事業について
(子育て支援施設・小学校統合)
 - ・事業報告
(河津桜まつり中止に伴うコロナ対策・
消防団改革・防災公園整備・旧南中跡地)
- 4 意見交換
- 5 閉会



1 令和3年度の 主な事業について

- ・ 子育て支援施設
- ・ 小学校の統合



子育て支援施設について

(乳幼児家庭避難施設としての利活用を予定)

- 1 これまでの経過について
- 2 実施設計建設概算工事費について
- 3 施設運営費(案)について
- 4 建設工事スケジュールについて

健康福祉課



1 これまでの経過について

平成30年 4月25日	河津町子ども子育て会議へ「河津町における子育て支援等に向けた関連施設の整備計画」諮問
平成30年10月19日	河津町子ども子育て会議より上記計画答申 内容 ①地域子育て支援拠点施事業・一時預かり事業・ファミリーサポートセンター事業を有した施設の建設 ②放課後児童クラブは、小学校敷地内に別に整備 ③候補地は、河津中学校周辺及び役場周辺
平成30年度	町幹部による建設候補地選定検討会議開催(2回) 子ども子育て世代へのニーズ調査アンケート実施 河津町議会、町民説明会の実施(H31.3) 町の建設候補地方針決定
令和元年度	施設建設基本設計書の作成 河津町議会、町民説明会の実施(R2.3)
令和2年度	施設建設実施設計業務委託発注 代替駐車場整備業務実施

2 実施設計建設概算工事費について

総事業費 約3億9千万円

建設工事費

(工事内容) 本体工事、電気設備工事、発電機設備工事、
空調・換気設備工事、衛生工事、外構工事

備品購入費

工事監理費

※財源計画

国補助金(次世代育成支援対策事業)

県補助金(地震津波対策事業)

森林環境整備促進基金

町債(国普通交付税支援有)

〃(国普通交付税支援無)

公共施設整備基金

約50%

約50%



3 施設運営費(案)について

○運営形態(案)

実施事業	地域子育て支援拠点事業 児童館事業 一時預かり事業 ファミリーサポートセンター事業
開館予定	休業日 毎週火曜日・祝日・年末年始 開館時間 午前9時～午後4時 (昼1時間程度閉館予定)
職員数	常勤4名＋非常勤数名(常勤職員のサポートメンバー)

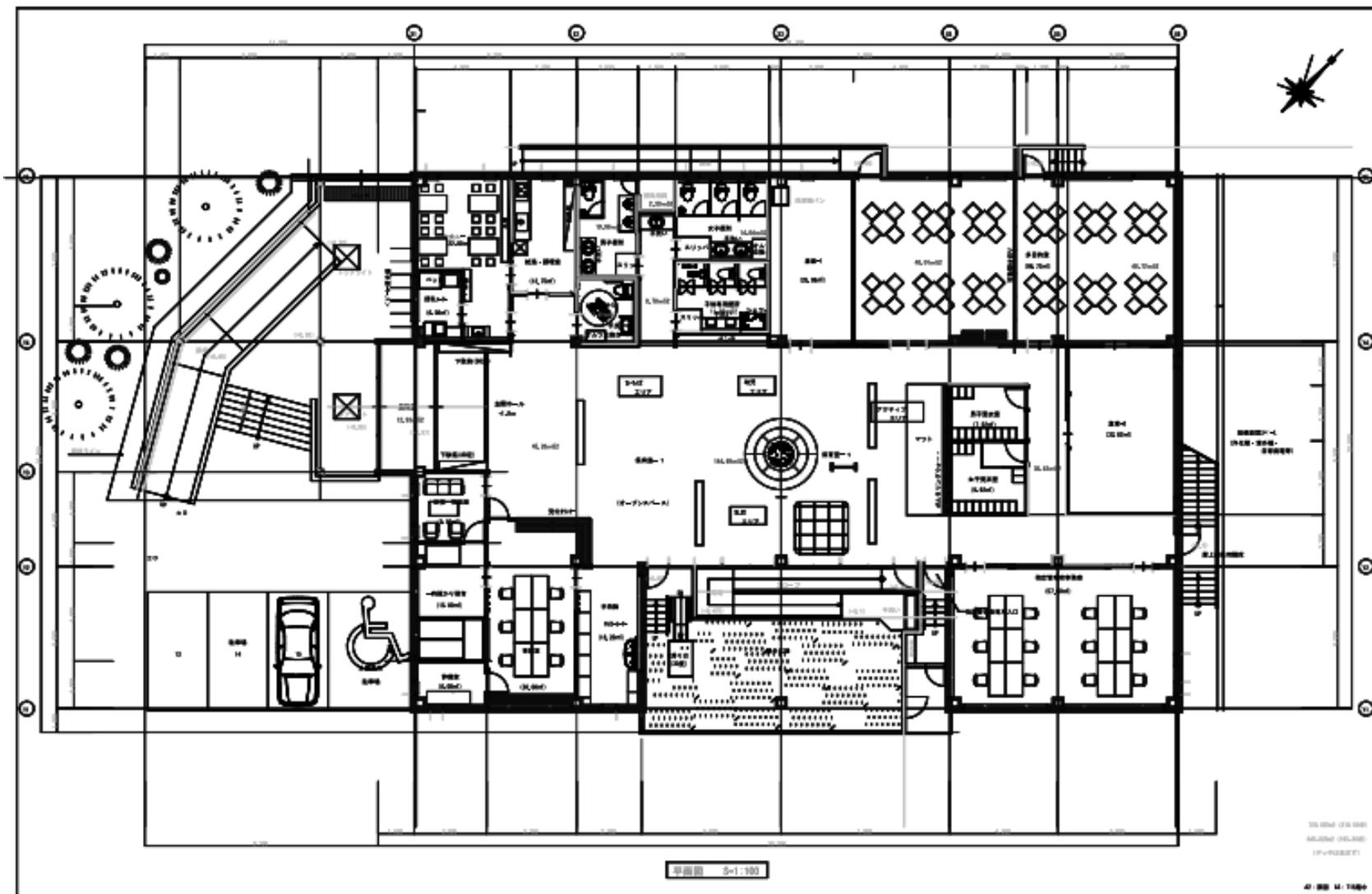
○運営費(案)

人件費(常勤会計年度任用職員4人)	1,150万円
施設経費(光熱水費、管理費、機器賃貸料等)	350万円
運営費	合計 1,500万円
※財源 国庫補助金	320万円
一時預かり事業等利用料	100万円

4 建設工事スケジュールについて

令和2年度	令和3年度											
1月 2月 3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実施設計 (5月末完了)	施設整備工事 → 令和4年3月完成予定 (6月ごろ発注)											
代替駐車場整備 (5月末完了予定)	→											

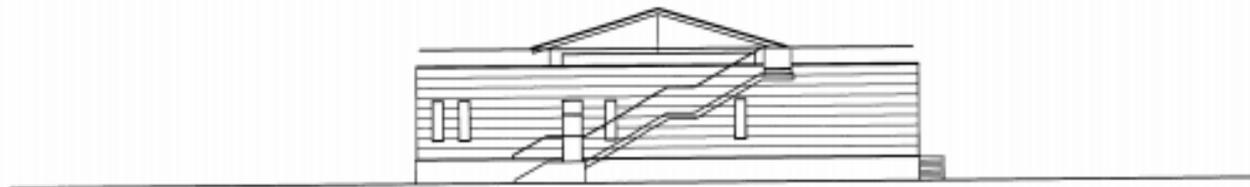
子育て支援施設平面図



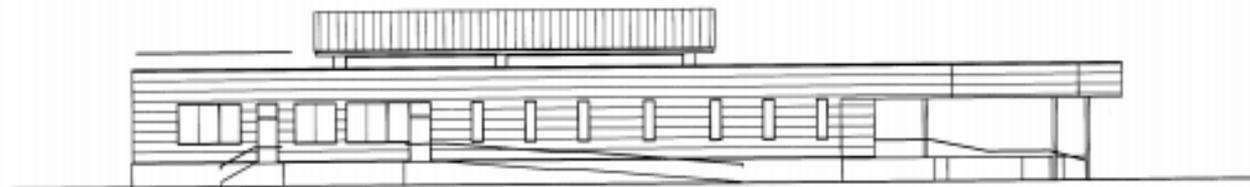
子育て支援施設立面図



南東立面図



北東立面図



北西立面図



南西立面図



河津町立3小学校の統合について

- 1 これまでの経緯
- 2 河津町立小学校統合準備委員会での協議
- 3 答申内容への対応及びスケジュール

河津町教育委員会



1 これまでの経緯

河津町立小学校統合準備委員会

令和元年7月16日 教育委員会より諮問

【諮問内容】

河津町立3小学校統合に関する具体的な課題事項について

I 優先的諮問事項

- ①河津町の子どもたちにとって望ましい小学校の形態
- ②統合小学校の場所、候補地
- ③小学校統合のスケジュール

II 後発的諮問事項

- ①通学方法、通学援助のあり方
- ②学校を支える学校運営協議会などの組織
- ③その他、統合に関する事項

(幼稚園、協定服、PTA組織、校名、校歌、校章など)

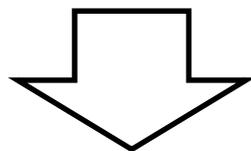
令和元年12月24日 河津町立小学校統合準備委員会より答申

【答申内容】

河津町内3小学校を閉校し、新校舎を建設し、
新たな統合小学校を開校する。

- 1 開設時期 令和5年度
- 2 開設場所 河津町立河津中学校周辺
当面の間は、河津町立南小学校校舎を活用する。
- 3 学校形態 中学校と小学校の連携を深めた小中一貫校とする。

定例教育委員会、総合教育会議、町議会議員説明会、住民説明会を実施



令和2年6月 町として答申内容に沿って
3小学校統合を進める方針決定



2 河津町立小学校統合準備委員会での協議

令和2年8月～ 河津町立小学校統合準備委員会では後発的諮問事項の協議進め方

- ①統合準備委員会で協議をするもの
- ②部会を設け、部会検討するもの
(2つの部会を設け、統合準備委員会委員と各学校PTA会長で構成)

令和2年12月24日 河津町立小学校統合準備委員会より答申

- ①学校運営協議会、教育課程について
先生方による新たな協議組織にて協議する。
- ②校名について
公募又はアンケート等により校名を決める。



3 答申内容への対応及びスケジュール

令和3年1月20日 定例教育委員会、総合教育会議

1月26日 町議会議員説明会

2月 1日 住民説明(まちづくり事業説明会)

① 学校運営協議会、教育課程について

教職員による学校運営協議会、教育課程の研究会立上げ

- ・第1回令和3年2月実施 県教育委員会より制度説明等
- ・新年度より毎月開催し、9月実施案完成予定
- ・令和3年10月 統合準備委員会との意見交換
- ・その後、住民説明会等の実施



②校名について

校名を募集し、総合教育会議で決定

【応募対象者】 河津町在住の方及び町内幼・
保育園・小中学校に在籍する
園児・児童・生徒・教職員

【募集期間】 令和3年2月1日～令和3年3月1日
※別紙「募集要項」



2 事業報告



- (1) 河津桜まつり中止に伴う新型コロナウイルス感染拡大防止対策について
- (2) 消防団改革
- (3) 防災公園整備
- (4) 旧南中学校跡地の活用

第31回河津桜まつり中止に伴う 新型コロナウイルス感染拡大 防止対策について

(実施期間:令和3年2月10日~3月10日)

産業振興課



1 実行委員会で管理するトイレ・駐車場について

規模を縮小し、コロナ対策を徹底します。

【トイレ】

- 仮設トイレは設置しません。
- 常設の観光トイレは、清掃員を実行委員会で確保し、毎日巡回し、清掃・消毒を行います。

【駐車場】

- 臨時有料駐車場を設けます
(観光交流館周辺No.1・2・7)
- 駐車場料金を徴収し、コロナ対策等に充てます。



2 出店者(露店、駐車場)について

- ・賛助会費の全額返金し、営業の自粛を求めます。
- ・営業する場合は、誓約書を徴収し、コロナ対策の徹底を求めます。

【出店監視パトロール】

関係機関(下田警察署、下田地区消防、賀茂保健所、下田土木事務所、役場)が協力し実施します。



3 新型コロナウイルス感染症対策

桜並木に健康チェックブースを設け、健康チェック、マスク着用、手指消毒等の確認を行います。

4 パトロールについて

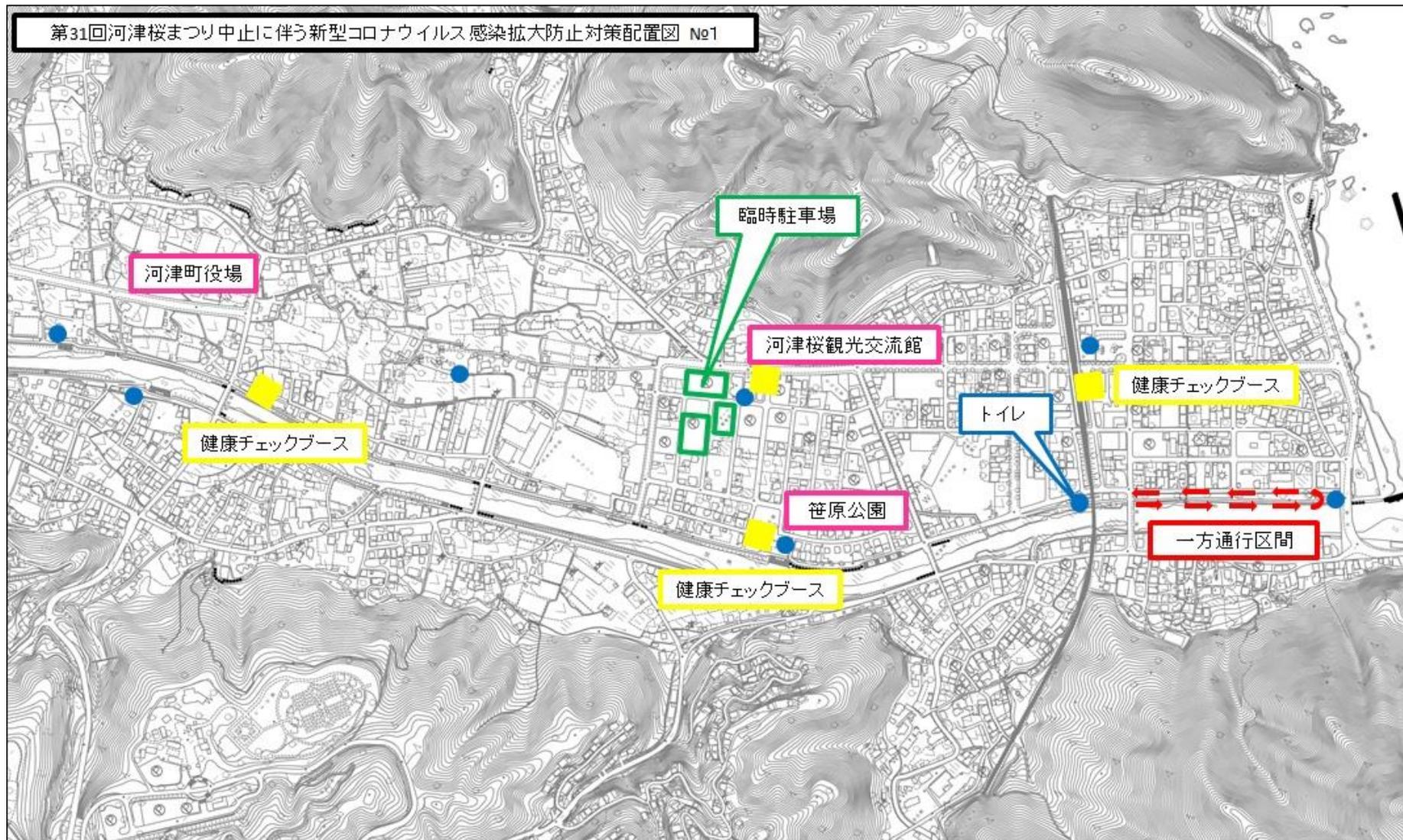
巡回パトロールを毎日行い、健康チェックの確認や3密防止のための声掛け等を行います。

5 交通安全対策

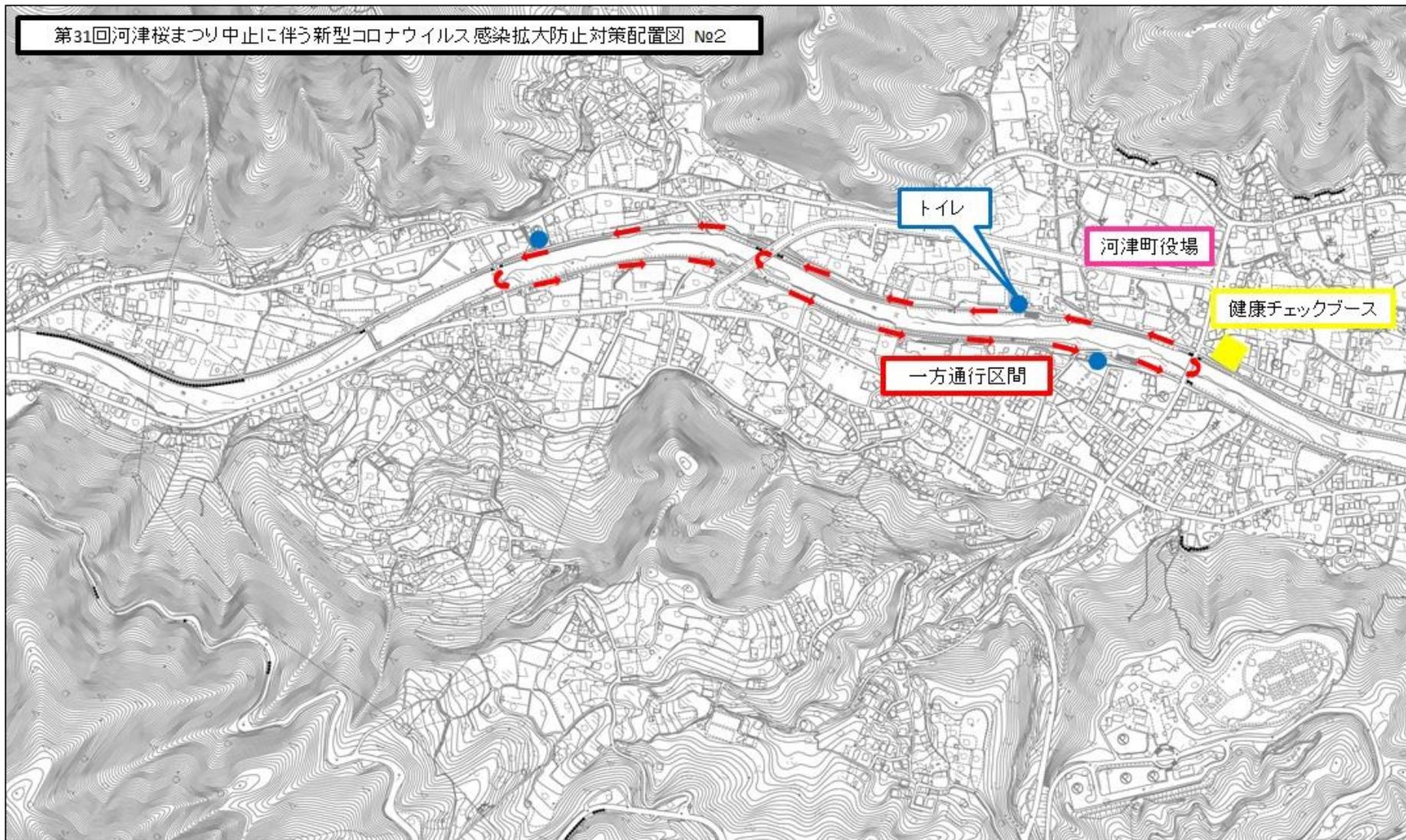
河津中学校、南小学校、さくら幼稚園付近での交通混雑や交通事故の発生がないよう対策を実施します。



第31回河津桜まつり中止に伴う新型コロナウイルス感染拡大防止対策配置図 No1



第31回河津桜まつり中止に伴う新型コロナウイルス感染拡大防止対策配置図 No2



消防団改革・防災公園整備について

総務課



消防団改革について

1 今後に向けた消防団の組織運営のため
消防団定員の削減をします

令和2年度まで 定員285名



令和3年度から 定員**245名** + 機能別団員**20名**

2 消防力維持のため、3つの対策を行います

- ・新たな訓練の導入
- ・機能別消防団員の設置
- ・出動体制の再編



1. 今後に向けた消防団の組織運営について

消防団の課題

団員の
高齢化

若年層
の減少

など

対策

消防団定員の削減を行います

令和2年度まで 定員285名

令和3年度から 定員**245名**

+ 機能別団員**20名**

2. 消防力維持のための3つの対策

新たな訓練の導入

ポンプ取扱訓練や隣接分団合同訓練を実施

⇒ 団員の技能を向上させ、火災現場での活動に役立てます。

機能別消防団員の設置

各分団定員から2名ずつ 計20名の機能別団員を設置

⇒ 速やかな初期消火と団員の負担軽減を図ります。

出動区分の再編

第1出動・第2出動の出動分団を増員

⇒ 円滑な消火活動実現のため、体制強化を図ります。





今後も町民の生命・財産を
守るべく、活動して参ります



防災公園計画について

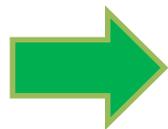
計画箇所

峰地区 旧花泉園跡地

目的

伊豆縦貫自動車道建設促進

- ①発生土の受け入れ
- ②発生土の有効活用



防災公園

平常時・災害時も活用できる防災公園

災害時における有効な活動拠点

 災害の心配も少なく、交通条件にも優れている

利用計画

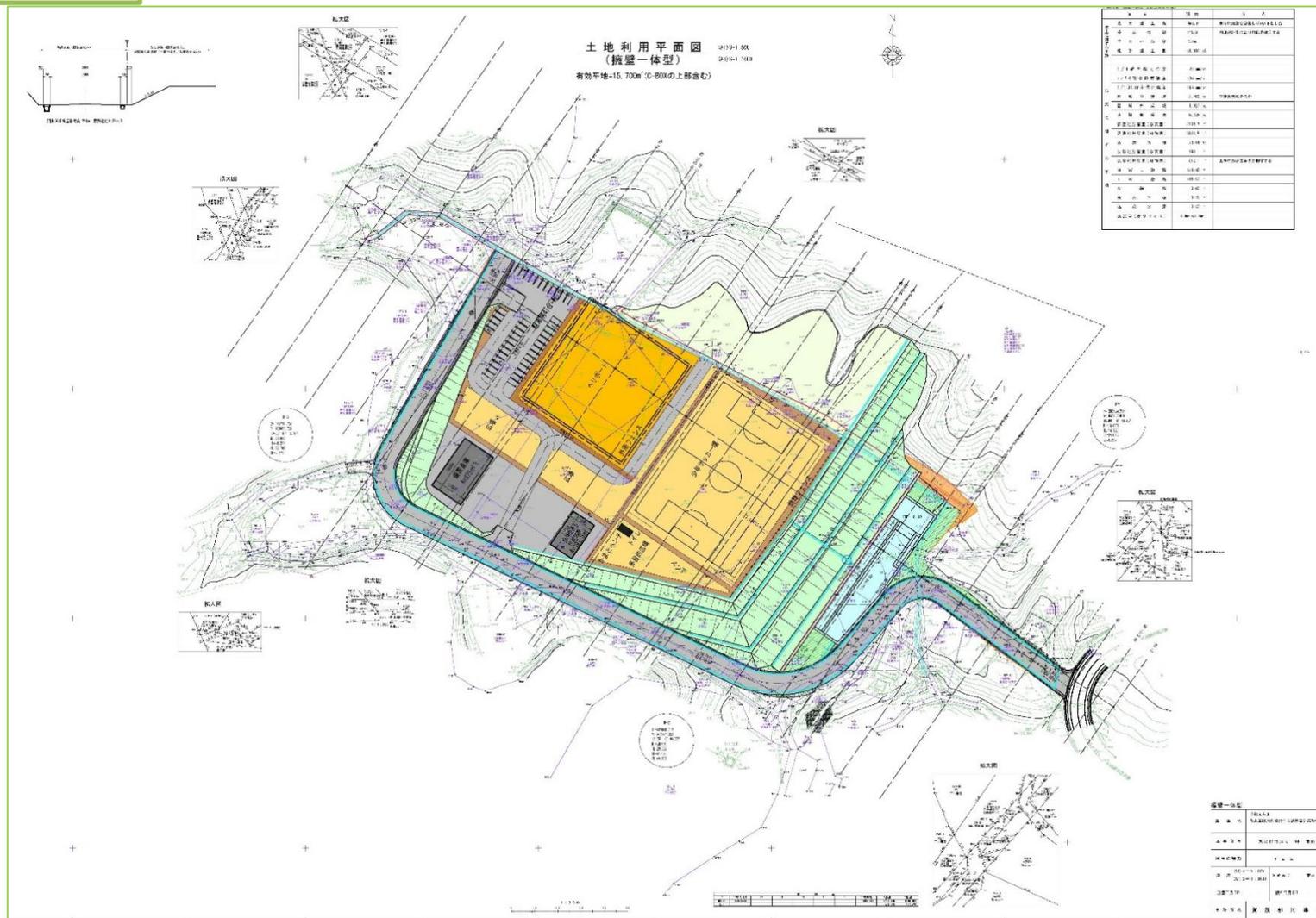
平常時

- ・ドクターヘリのヘリポート
- ・グラウンドの利用

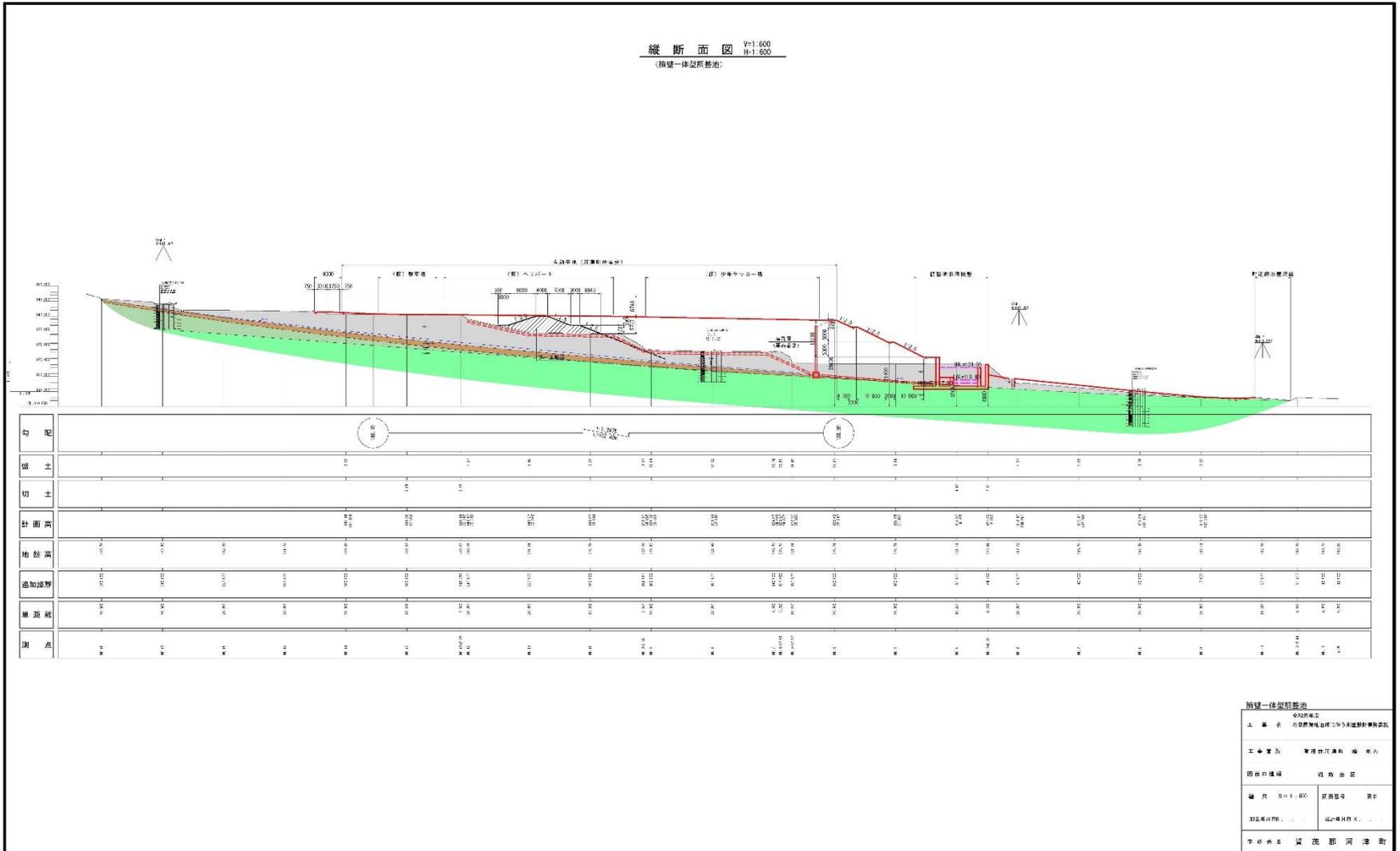
災害時

- ・町災害対策本部の代替拠点
- ・応援部隊や物資の受入拠点
- ・防災ヘリのヘリポート
- ・仮設住宅の候補地

平面図



縦断面図



イメージ図



旧南中学校跡地の活用について

- 1 これまでの経過
- 2 答申の内容
- 3 今後の方針



企画調整課

1 これまでの経過

期 日	内容
令和2年 9月 1日	河津町公共施設整備計画推進委員会へ 「河津町旧南中学校跡地の計画について」諮問
令和2年 9月29日	第1回河津町公共施設整備計画推進委員会開催 諮問内容及び旧南中跡地現状等について確認
令和2年12月 8日	第2回河津町公共施設整備計画推進委員会開催 前回委員会の内容確認及び答申案の検討 答申内容の文書決議の承認
令和2年12月23日	河津町公共施設整備計画推進委員会委員へ 答申案の文書決議を送付 (答申案で了承 令和3年1月12日)
令和3年 1月19日	正副委員長から町長へ答申書の提出

2 答申書の内容

河津町旧南中学校跡地の土地活用計画については、にぎわいの創出を条件とした開発を目指し民間の力を活用することが望ましい。

3 今後の方針

公共施設整備計画推進委員会の答申を踏まえて、「にぎわいの創出を条件とした開発を目指した、民間の力の活用方法」を検討し有効活用を図って行く。



心豊かな暮らしやすい町をめざして

